

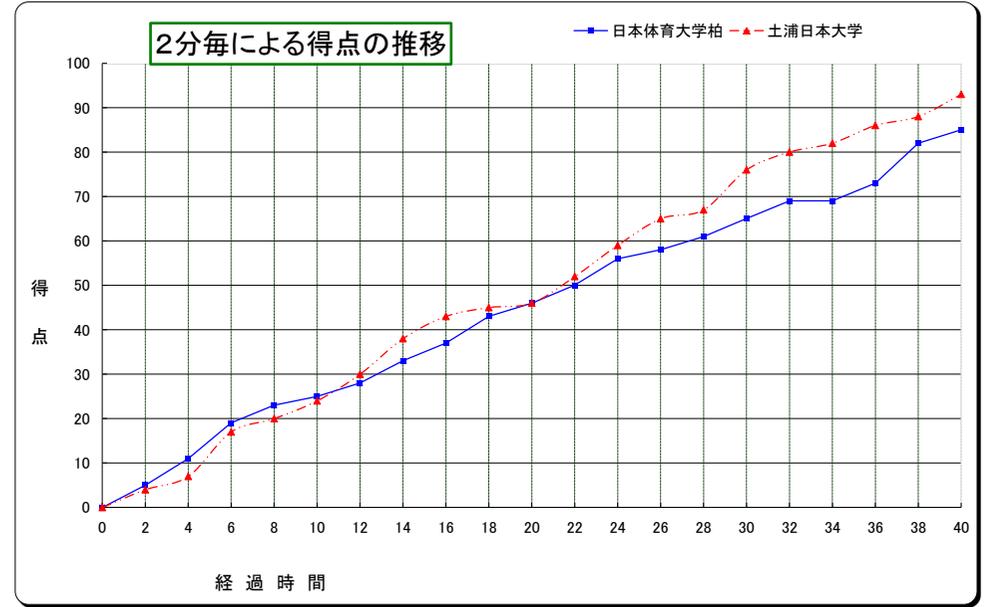
# 平成28年度第70回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成28年6月4日(土)  
深谷ビッグタートル  
Aブロック1回戦

チームA			チームB
日本体育大学柏 (千葉)	85	{	土浦日本大学 (茨城)
		}	
		25 1st 24	
		21 2nd 22	
		19 3rd 30	
		20 4th 17	
		93	

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	藤岡慎太郎	12	2	2	3	10	0	0	3	1	4	5	6	0	8
5	庄司 大我	8	0	1	4	12	0	1	1	2	0	2	1	0	4
6	嘉野 啄也	4	0	2	2	4	0	0	1	0	1	0	0	0	1
7	坂田 拓真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	長根 賢太	16	0	0	7	11	2	4	2	3	1	1	1	0	0
9	小出 柗也	10	2	2	2	3	0	0	0	0	2	0	1	0	3
10	テムウイカセンドイウオン	13	0	0	5	10	3	5	4	4	6	0	1	1	3
11	吉井 晴哉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	伊藤 亮啓	0													
13	前田 剣佑	10	1	5	3	6	1	2	2	0	5	1	3	1	4
14	須知 友哉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	望月 孔貴	0													
16	山村 輝	0													
17	佐藤 裕司	0													
18	ケイタスエイク ボーバカー	12	0	0	6	13	0	1	1	8	3	0	2	3	4
コーチ	野 澤 亨				0	1				5	6				
		85	5	12	32	70	6	13	14	23	28	9	15	5	27
		確率	41.7%		45.7%		46.2%			計 51					

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	菅原 暉	26	0	5	10	17	6	8	0	2	3	3	6	0	1
5	杉本 天昇	41	5	20	13	16	0	0	1	1	3	4	3	0	2
6	土肥 シヤヒン	0													
7	高松 駿斗	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8	高橋 優人	0													
9	大久保海斗	0													
10	高原 晟也	14	2	10	3	7	2	3	4	0	1	5	4	0	4
11	小針 裕弥	0													
12	宮澤 亘	0													
13	新山 航希	0													
14	細割 駿佑	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	2
15	倪 磊	6	0	1	3	3	0	0	4	5	3	2	1	2	3
16	飯野 椋太	0													
17	山崎 凜	0													
18	吉田 崇紘	4	0	0	2	2	0	1	1	3	6	0	0	0	0
コーチ	佐 藤 豊									6	6	2			
		93	7	36	32	47	8	12	11	17	23	16	14	2	13
		確率	19.4%		68.1%		66.7%			計 40					



### 戦評

昨年のウィンターカップ準優勝の土浦日大と、留学生を中心に鍛えられたバスケットで、激戦区千葉を勝ち上がった柏日体との対戦。

第1P 柏日体はハーフコートマンツーマン、長身選手を揃える土浦日大は3-2ゾーンでゲームスタート。柏日体は#4の3pを皮切りに#6、#10、#18と各ポジションの選手たちがバランスよく得点していく。対する土浦日大はエース#5が3本の3p含む17点を挙げ、互角の展開となる。1P終了間際、柏日体#18のブロックショットがとびだし、柏日体の1点リードで1P終了。

第2P 土浦日大は#15のゴール下、#4の連続得点などで加点していく。柏日体は#9と#13が3pを決め、お互い譲らない。中盤、土浦日大の前線のプレッシャーが、柏日体のターンオーバー誘発し、土浦日大が攻勢に出る。#4のフリースローで逆転、更に点差を広げ5点差とし、柏日体たまたまタイムアウト。タイムアウト後、柏日体は#5の3連続得点と#4の3pで再逆転に成功する。2P終盤、またもや柏日体#18のブロックショットが炸裂するも、土浦日大はフリースローを1本沈め、46対46の同点で前半終了。

第3P 序盤、互角の展開のなか、土浦日大がバスケットから#4のレイアップ、#5の3pで一気に6点差とする。柏日体タイムアウト後も流れは変わらず、この試合最大点差の9点となるが、柏日体も粘りを見せ3点差まで詰め寄る。終盤、柏日体のミスを見逃さず、土浦日大は#4の連続得点などで点差を11点とし3P終了。

第4P 柏日体は1-3-1ゾーンにディフェンスを変え反撃に転じる。留学生がゴール下で奮闘し、6点差まで詰め寄るも、土浦日大は冷静にゲームをコントロールし8点差で逃げ切った。非常に引き締まった見応えのある好ゲームであった。

記録者: 中山田 泰隆

Ref	吉田 憲生	1st U	小原 宏太	2nd U	
-----	-------	-------	-------	-------	--